



新しい年に寄せて

校長 田畑悦郎

無事2025年（令和7年）を迎えました。令和7年は巳年です。巳年には、いろいろな言い伝えがあるようですが、巳（へび）には、「新しく産まれてくる」、「将来・未来がある」といった意味もあります。これは、へびが定期的に脱皮を繰り返すことに由来し、生命力や再生、成長と進化の象徴とされているからだそうです。このことから私は、今年は鶴田小の子どもたちが、これまで積み重ねてきた学びやこれから経験する過程で、今まで以上に成長をする年と考えているところです。



3学期は1年間の総まとめの学期ですが、その期間はとても短いです。そこで、これまで鶴田小が重点としてきた取組の定着を進めていきます。卒業式、3学期の終業式までに少しでもできるようになったことを増やしていけるように、一人一人の背に手を添え指導をしていきます。

今年も鶴田小学校の教職員は、『チーム鶴田』として精一杯頑張ります。保護者ならびに地域の皆様には、本校の教育活動へのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

12月のいじめアンケート

12月も1件もありませんでしたが、今後も、しっかりと見守りを続けます。

6年生・親子で門松作り

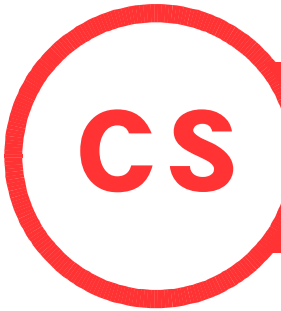
12月14日（土）に、6年生児童とその保護者の皆様が、学校正門前に門松を作ってくださいました。年末から正月にかけて正門前を通られた方はご覧になったと思いますが、とても立派な門松でした（実際に通られた方が、「良かたができたなあ～」と褒めていらっしゃいました。）。6年生ならびに保護者の皆様、ありがとうございました。



第5回家庭教育学級

1月11日（土）に、本年度最後の家庭教育学級を体育館で行いました。本校教頭の下別府が講師となり、2年生児童と保護者とで、親子のふれあい活動を行いました。親子のスキンシップを図りながら健康を維持できて、家庭でもできる6種類の運動遊びを行い、参加した児童も保護者の皆様も、みんなが笑顔になれる楽しいひとときでした。





コミュニティ・スクール

TSURUDA

発行先 さつま町立鶴田小学校運営協議会

第4回学校運営協議会

1/9(木)に、第4回学校運営協議会が開催されました。今回は、前回「学校と地域と一緒にできる活動」について話し合い、そのとき出された意見を全員で確認し、今後実現するために必要なことは何か具体的に話し合いました。

前回出された内容は、花壇・美化活動、防災訓練、地域資源・鶴田ダム、地域の歴史や文化、清掃活動、ボランティア・先輩との交流等でした。それぞれに対して様々な意見が出され、意義ある話し合いになりました。

今後は、1つでも実現できるように、総合的な学習の時間や行事、土曜授業等を活用して、計画を立てていきたいと考えています。



【熟議の様子】

第4回学校運営協議会資料

花壇	美化活動	防災訓練	地域資源	鶴田ダム	地域の歴史や文化	清掃活動	ボランティア	先輩との交流
意見	意見	意見	意見	意見	意見	意見	意見	意見

消防団に来てもらって、消火訓練ができないだろうか。

鶴田ダムのイベントで児童にガイドをしてもらうのはどうか。

温泉について「温泉ソムリエ」に教えてもらえないか。

【意見整理の結果】

地域の皆様へお願い

時間割の影響で児童の下校時刻をそろえるのが困難な状況です。

児童に通っている児童等は問題ありませんが、どうしても低学年の児童のみで下校する日もあります。できるだけ複数で下校するよう学校で指導しているところですが、14:00~15:00前後で下校途中の児童を見かけた際は安全に下校しているか見守っていただくと助かります。よろしくお願いします。



CS TSURUDA

湯田区鬼火たき

1/11(土)湯田区の鬼火たきに参加してきました。湯田区の新1年生の火入れで始まり、全員で火の様子をしばらく眺め、火が勢いが収まってから、それぞれ持ち寄った食材を竹の先端に挟んで、焼いて食べました。昔はお餅だったんですが、最近ではウインナー、ベーコン、マッシュマロなど様々な食材があり、子どもたちはおいしそうにはおぼっていました。地域に残していきたい行事の一つですね。

準備された係の方々、育成会の方々、ご苦労様でした。



CS TSURUDA

あいさつこだま運動

1/8(水)~1/14(火)の平日4日間、「あいさつこだま運動」がありました。冬季ということもあり、寒い中での立哨ご苦労様でした。毎回思うことですが、地域の方々の見守り、支えによって、子どもたちの安全が守られています。本当にありがとうございました。

